

第28回 埼玉小児糖尿病サマーキャンプRESULT

参加者

子供たち	学年	男	女	計
	小1	1	1	2
	小2	0	2	2
	小3	4	1	5
	小4	1	2	3
	小5	2	2	4
	小6	4	4	8
	中1	0	3	3
	中2	0	3	3
	中3	3	1	4
	高1	0	0	0
	高2	1	0	1
	高3	1	0	1
	小学計	12	12	24
	中学計	3	7	10
	高校計	2	0	2
	合計	17	19	36

昨年比 2名減

第27回(昨年)の参加者

子供たち	学年	男	女	計
	小1	0	2	2
	小2	3	0	3
	小3	1	0	1
	小4	2	4	6
	小5	5	3	8
	小6	2	4	6
	中1	0	3	3
	中2	4	1	5
	中3	0	0	0
	高1	1	0	1
	高2	1	1	2
	高3	0	1	1
	小学計	13	13	26
	中学計	4	4	8
	高校計	2	2	4
	合計	19	19	38

新規参加は男子1女子3

参加者

スタッフ	グループ	男	女	計
	医師	11	3	14
	看護	0	12	12
	栄養	0	7	7
	OBOG	4	6	10
	生活	5	10	15
	企業	13	1	14
	事務局	2	2	4
	合計	35	41	76

昨年比 6名増

派遣スタッフ数

医師	防衛医科大学病院 埼玉医科大学病院 埼玉大医療総合センター 小児医療センター 西埼玉中央病院 埼玉記念病院	14名
看護	防衛医科大学病院 埼玉医科大学病院 埼玉大医療総合センター 小児医療センター 西埼玉中央病院	12名
栄養	女子栄養大学	7名
生活	防衛医科大学 防衛医科大学看護学科 埼玉医科大学看護学科 上智大学	15名
企業	アボット・ジャパン サノフィ 三和化学研究所 テルモ 日本イーライリリー ノボノルディスクファーマ 日本メドトロニック	14名

第27回の参加者

スタッフ	グループ	男	女	計
	医師	12	3	15
	看護	3	13	16
	栄養	0	8	8
	OBOG	3	2	5
	生活	5	10	15
	企業	7	0	7
	事務局	2	2	4
	合計	32	38	70

※人数はのべ

協賛企業・病院様(50音順 11/8現在)

JCRファーマ株式会社
MSD株式会社
アークレイマーケティング株式会社
アステラス製薬株式会社
株式会社イノメディクス
株式会社三和化学研究所
サノフィ株式会社
サンド株式会社
第一三共株式会社
大日本住友製薬株式会社
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
ノボノルディスクファーマ株式会社
ファイザー株式会社
皆川医院

宿泊状況

	11日	12日	13日
子供	36	36	36
大人	64	70	64
合計	100	106	100

2015年度 サマーキャンプ in 鴨川までのあゆみ

- 14年11月22日 第0回ミーティング 鴨川にて海でのキャンプの方向へ
12月11日 鴨川青年の家仮予約完了 鴨川開催決定
- 15年2月7日 第1回ミーティング 各リーダー決定
3月14日 第2回ミーティング 企画について
4月11日 第3回ミーティング 下見で行う事
- 5月9～10日 鴨川下見(1泊) 9日 宿舎内施設、海の下見後打ち合わせ 10日 PV撮影
5月16日 第4回ミーティング 下見を受けての規格見直し、内容調整
5月17日 埼玉つばみの会定期総会参加者への手渡しより募集開始
6月12日 募集締め切り
6月13日 第5回ミーティング 海での安全について
6月23日 鴨川青年の家 利用申請書・活動計画書の提出 本予約完了
7月7日 鴨川青年の家 施設同宿団体事前打ち合わせ参加
7月10日 参加費、参加資料締切
7月11日 第6回ミーティング 事前打ち合わせ結果より最終調整
7月20日 AM: オールスタッフミーティング PM: 家族説明会
その他 連日個別ミーティングやLINEでの調整
- 8月11日
9:00 防衛医大体育館集合 ⇒4名程度遅刻 大きな遅刻なし
10:00 出発 バス内イベント 自己紹介⇒似顔絵ゲーム⇒O×クイズ
12:30 検査・注射 昼食⇒医師勉強会DVD(血糖コントロール) ⇒ プロモーションDVD
14:15 到着⇒開会式⇒施設説明⇒荷物片づけ
15:00 歯科医師勉強会(噛むことの大切さについて)⇒医師勉強会(注射・ポンプについて)
16:30 検査・注射 夕食 栄養教育(自分の食べられる量を取ろう)
18:30 入浴
19:45 ナイトハイク(室内ゲーム、花火、屋外ゲーム&ハイキング)
21:00 検査・注射
21:30 リーダーミーティング
22:30 消灯・スタッフミーティング
- 8月12日
6:15 起床⇒ラジオ体操 一部スタッフ海設営
7:10 検査・注射 朝食 栄養教育(朝ごはんをしっかりと食べて、1日を元気に過ごそう)
8:30 清掃
9:00 海へ出発 ⇒ フリー海水浴
11:30 検査・注射 昼食(弁当)
13:00 借り物競争⇒フリー海水浴
15:00 出発⇒シャワー
16:30 検査・注射 夕食 栄養教育(夕ご飯は、エネルギーを補って体の疲れをとるよ)
18:30 入浴
19:45 OB・OG座談会(男女分かれて? オリルームと和室研修室)
21:00 検査・注射 補食
21:30 リーダーミーティング
22:30 消灯・スタッフミーティング
- 8月13日
6:15 起床⇒ラジオ体操 一部スタッフ海設営
7:10 検査・注射 朝食 栄養教育(ごはんもおかずもしっかり食べよう!水分補給もしっかりしよう!)
8:30 清掃
9:00 海へ出発 ⇒ フリー海水浴
11:30 検査・注射 昼食(弁当)
13:00 ビーチフラッグ⇒フリー海水浴
15:00 出発⇒シャワー
16:30 権者・注射 夕食 栄養教育(野菜を先に食べよう)
18:45 キャンプファイヤー(歌、点火式、チェンゲーム、アブラハム、マイムマイム、進化じゃんけん)
20:00 入浴
21:00 検査・注射 補食
21:30 リーダーミーティング
22:30 消灯・スタッフミーティング
- 8月14日
6:15 起床⇒ラジオ体操
7:10 検査注射 朝食 栄養教育(作ってくれた人に感謝しよう)
8:20 清掃
9:00 フォトフレーム作成(キャンプの振り返り) 一部退所点検 支払
10:30 アドレス交換、感想文、お絵かき⇒閉会式
11:45 検査・注射 昼食
13:00 荷物搬出⇒写真撮影
13:20 出発⇒トイレ休憩
16:30 防大着⇒引き渡し
18:00 解散
- 9月12日 反省会 ⇒ 来年について?

サマーキャンプ準備録

14/11/22	第0回ミーティング開催 第28回サマーキャンプは鴨川で海を中心とした内容に決定。 12月に鴨川青年の家の仮予約が取れれば確定とする。 施設の予約は千葉県の団体が1年前からに対し、他県団体は8カ月前となることから。 予約が取れなかった場合は名栗げんきプラザ（3月予約開始）とする。
14/12/11	鴨川青年の家8/11～14で仮予約完了。鴨川開催正式に決定。 夜の検査を理由に和室研修室での宿泊を希望。
15/2/7	第1回定期ミーティング開催 ・内容の確認 8/11～14 3泊4日 鴨川青年の家に決定 ・各スタッフリーダーと見込み参加数 企業スタッフの増員検討 ・前年下見の再確認
15/3/3	日糖協HPへのSC開催の掲載と助成金の申請登録を実施
15/3/14	第2回定期ミーティング開催 ・タイムスケジュールの確認 ・やってみよう企画案について ・集合・解散場所の検討
15/4/2	鴨川への下見のため鴨川青年の家を予約
15/4/11	第3回定期ミーティング開催 ・下見スタッフの確定と下見でやる事のリストアップ ・具体的な企画案について ・スタッフ人数に伴う仕事配分について 下見のための鴨川への資料作成および提出
15/5/9	鴨川下見実施 施設内の研修場所の確認、周辺、キャンプファイヤー場などの確認 夜に下見のまとめ会議 集合場所は防大1ヶ所とする方向へ
15/5/10	下見不足分の再確認とプロモーションビデオ撮影 ※鴨川青年の家の予約が埋まり始める。比較的空いてるはずが・・・
15/5/16	第4回定期ミーティング開催 ・下見結果報告及びイベント内容の修正 ・ASはバディとしては使わない事確定。事務局もバディでの使用OK
15/5/17	埼玉つぼみの会 定期総会開催 参加募集要項配布開始 HPからの募集も開始 各病院、学校への招聘状配送開始 企業への寄付金募集開始
15/6/12	第1次参加希望回答（数名の遅れ有り）⇒36名の参加決定
15/6/13	第5回定期ミーティング開催 ・子供たち、スタッフメンバー確定 ・仮払い金の配布 ・具体的なプログラムの報告
15/6/23	施設へ利用届、活動計画書、食事注文書提出 体育館などブッキングが多い連絡有り。事前打ち合わせにて調整依頼有り。 鴨川青年の家が大盛況のため和室研修室を4日間通して使えることを最優先した形で 内部調整実施。
15/7/7	鴨川青年の家 事前打ち合わせ出席（茂木、越智、久保田、松尾） 当初の計画通り和室研修室を抑えることを最優先とし、確保する事が出来た。 食堂については必要分の区画を割り当ててもらおう事で交渉。他団体への説明資料を 作成した。 食事時間の延長についての調整実施。 多少の宿題事項は残ったが概計画通りの内容で固められるようになった。
15/7/10	参加費、参加資料締切日
15/7/11	第6回定期ミーティング開催 ・事前打ち合わせの結果をひまえ、プログラムの最終調整 ・ブログ開設。キャンプの様子、帰りの時間予測など見てもらうため ・企業スタッフへの依頼事項まとめ ・各スタッフの予算計上
15/7/19	午前中全スタッフを招集してのオールスタッフミーティング開催。企業スタッフ含む 初めてのメンバーとも顔合わせ。 自己紹介、施設やイベントの説明、安全マニュアルの実技練習を実施。 午後は家族説明会。スタッフの紹介、内容の確認、保護者事前相談回・子供懇親会
15/7/22	施設に最終報告書の提出及び食費振込み。

記載の無い期間も各スタッフLINEや個別ミーティングでイベントの調整を進める。
準備段階からスタッフの方々には長い時間を費やして助力頂きました。

8月11日 天候：晴れ 最高気温 34.7℃

8:30頃より順次受け付け開始。9:00前集合に対し、大きな遅刻者なし。遠方からの参加者には厳しい集合時間ではありましたが、9:30には全員受付完了し、予定通り10:00に出発できた。

バス内では午前中自己紹介、風船に1人1パーツずつ顔の部位を書き足していく、似顔絵ゲームを楽しむ。

12:00過ぎに海ほたる到着。ここでWCと血糖値測定、注射を行う。弁当はおにぎり持参、注射の単位も過程で決めてきてもらい、血糖値による補正だけ実施とする。食事は走行中に摂る事で移動時間の短縮を図る。

食事をとりながら車内で医師勉強会その1をDVDにて実施。キャンプ中の血糖コントロールへの挑戦についてと、インスリンポンプについて。

その後海での注意事項をクイズ形式で周知。最後にスタッフと施設の紹介DVDを鑑賞。

首都高はそれなりに渋滞していたが、予定より20分遅れの14:20に宿泊施設「鴨川青年の家」に到着。

到着後開会式を行い、施設についての説明をいただく。

初日の午後はToothFairyさんからの歯科医師勉強会。噛むと色が変わるガムやタブレットを使っでの講義を頂いた。

その後注射組、ポンプ組に分かれ医師勉強会を実施。

16:30～夕食のための検査・注射に入る。また、例年と異なり栄養教育を各食事の前に実施する。カーボカウントは子供たちにも入ってもらう。

名栗と異なり検査・注射する部屋を別室が無いため、食堂の食卓で検査を実施する事になりました。また、鴨川青年の家は食事時間がシフト制であるため、割り当てられている食事の時間が短く、検査～食事までの時間をできるだけ短くする必要がありました。

検査・注射の流れはその食事のメニューが書かれたカーボ記入表に、自分達が食べたい分のごはん、おかずの量を記入します。ご飯は大盛り、普通、小盛り、おかずも個数や盛り量を1単位としそれぞれ記録していきます。その記録した食べ物の量に対するカーボ計算し、生活スタッフが間違いのないかを確認し、測定した血糖値他個別の案件を加味したうえで看護スタッフでインスリン量を決めます。

またその用紙を基に栄養、企業・事務局スタッフで配膳を行っていく事で、食事全体の時間を短縮する作戦に出ました。

しかし、配膳するメニューのチェックと企業スタッフへの指示のところで上手く機能させる事ができず、反省会にて指摘。

食事後は入浴。ここも他団体との調整により限られた時間でグループ毎にお風呂へ。全体的にバタバタとあわただしい感じが続く。

19:45からは施設の周りをゲームをしながら散策するナイトハイク。

まずは室内ゲームで行われた順位で、ご褒美の花火を楽しむ。その後、5種類のゲームを回りながら、施設内を散策。楽しいゲームに盛り上がる事もさながら、満天の星空を眺め、海の近くの生物を観察し大満足の様子でした。

21:00からは夜の検査・注射を食堂で実施。終了後は翌日の海の準備をして、22:00に消灯。

スタッフは21:30～リーダー会議にてその日の反省、翌日の行動の確認を行い、22:30からは各スタッフでのミーティングを行った。これは毎日同じパターンで続けられる。

渋滞の影響もなく、晴天にも恵まれ、勉強メインの初日は無事終了。



↑夕飯



←バスにて出発



↑開会式 キャンプ長挨拶

歯科医師勉強会→



←ナイトハイクで花火

8月12日 天候：晴れ 最高気温 33.5℃

6:15起床。6:30からラジオ体操。

朝食の時間も限られているため遅れないように注意喚起。

一部スタッフが海の状況確認を行い、浜辺にタープを設営する。

7:10 朝食の検査・注射 栄養教育開始。基本的な流れは昨日の夕食と変わらないが、企業スタッフへの指示を明確にしたこと、食事内容の確認を専属にするなどのテコ入れを行い、昨日の不具合を解消。

ここでの食事はバイキング制。文字だけのメニューだと大きさが判りづらかったので、最初にサンプルを出して、子供たちに見てもらってから食べる量を決めてもらう。また、足りなかった場合のおかわりはOKとした。

前日の反省よりシステムが改良されたことから、予定より30分以上早く食事を終了する事ができた。

食後は毎日施設内の掃除を実施。これもゆとりを持って作業できた。

9:00にいよいよ待望の海へ。見事なまでの晴天に恵まれる。

午前中は海での注意事項説明後フリーで海水浴。

子供たちは浮き輪持参、各々パディとして大人スタッフが付くようにし必ずどこに行くにも目を離さないようにする。

また企業スタッフを大人の胸以上の深さの位置に配置し、それ以上沖へ行かないように目印とした。浜辺には救護所と一人になっている子供がいなかなどの監視を行った。

インスリンは救護所のタープの下で一括保管とした。

11:30より検査・注射 12:00より昼食（弁当）

食後借り物競争を実施後15:00までフリーで海水浴。

イベント事の数的大幅に減らしたが、子供たちは海水浴に夢中になっており、数を絞った事は結果的に良かったのではないかと感じた。

宿舎までのおよそ30分の道のり（小さい子の足で）を1列で歩いて帰る。

行きも同じだが、歩道が確保されていない割に車通りが多いため慎重に列を乱さないように帰る。小さい子は疲れて眠そうではあったが頑張って歩いて帰った。

16:30から検査・注射・栄養教育・食事

慣れもあってスムーズに事は進み、全日程で一番メンバーが多い日ではあったが余裕残して食事の時間終了。配膳のシステムもこの日から参加の新規企業スタッフにもすぐに浸透するほど、わかりやすくなった。

前日同様食後に入浴。入浴後OB・OG座談会を開催し、日頃の悩みや相談をお兄さん、お姉さんにぶつけた。男子、女子で分かれての座談会だった事もあってか、例年より子供たちに好評だった。特に女子からは絶大な好評価だった。

21:00からは夜の検査、注射。海に入って1日遊んだ事から補食を摂って就寝とした。企業さんからの差し入れ補食が豊富で子供たちも、今年の夜の検査は楽しみだったようです。

リーダーミーティングでは海からの帰りに屋外のシャワーで砂を落として施設に入ったが、水着の中の砂が落とし切れず部屋に散乱することとなったため、翌日は少し遠い更衣室でシャワーを浴び、水着の中の砂も落として施設に入るように変更。

また、ポンプの子供たちは海の間は注射に切り替える事とした。

翌日の天気予報が午後から雨となっている事から、雨が降った場合の対応として、午後から運動会ができるように会場を確保。途中から雨が降る想定プログラムは準備していなかったため、前日の午後の雨スケジュールを採用とした。



↑ 栄養教育

↓ 鴨川の海で海水浴



↑ OB・OG座談会

8月13日 天気：曇り 最高気温 31.2℃
 この日もラジオ体操～朝食～清掃の流れは前日と同じ。
 検査～食事～スムーズに流れる。
 心配された雨も朝のうちは降る気配無く、海への先発隊情報より晴れのプログラムで行くことに決定。
 ここも前日同様子供と大人交互で1列になって海水浴場まで歩く。
 午前中はフリーの海水浴。様々な浮き輪、水鉄砲で遊ぶ。海の中には海藻がたくさん有り、それで遊ぶ姿も見られた。また、浜では数人が砂に埋められたりと各々で楽しむ姿が見られました。
 この日もマンツーマンでのパディ制、企業スタッフによる範囲制限、生活スタッフによる砂浜からの監視で安全確保を図る。
 日差しが無いせい前日より寒く感じる人もいたようで、海の中だけでなく砂浜でバレーボールで遊ぶグループも増加した。
 昼食後はビーチフラッグで遊ぶ。5グループに分かれて競うが、1本の旗ではなく、それぞれが自分の棒を取るスタイルで実施。
 年齢、性別でバランスを見ながら組み合わせを決めた。
 さらにスタッフ内での組み合わせも実施され、看護スタッフの女の戦い、医師スタッフの下剋上の戦い、企業スタッフのコミカルな戦いも大いに盛り上がりました。
 時折ばらばらと小粒の雨は落ちてきたものの、結局最後まで海水浴を楽しむことができました。
 夕飯の検査・注射はこの日も16:30～実施。
 例年栄養スタッフの見せ場は野外炊飯と栄養教育。しかしプログラム上野外炊飯も使用教育も明記されていません。野外炊飯は海水浴メインであること、鴨川では雨天はできない事から企画に入れづらい事もあり、今年も実施しませんでした。栄養教育についても移動の時間が長いなど、まとまった時間を取る事が困難な状況でしたが、各食事の前にワンポイントレッスンのような内容で子供たちに聞いてもらう事としました。
 その日の行動や企画に合わせた内容になっていて関心をもってもらいやすい内容だったと思います。
 前日までと違い食後すぐにお楽しみのキャンプファイヤー。
 初参加の子は火の子役に緊張したことでしょう。今年もたくさんのゲームを準備し、みんなで火を囲んで大声で笑いあいました。良い思い出になった事と思います。
 その後は入浴、検査・注射・補食の流れ。
 明日の帰りの準備をし消灯・・・？



↑ビーチフラッグ



↑夕飯



↑キャンプファイヤー



↑海水浴



↑海水浴



8月14日 天候：晴れ 最高気温 32.2℃

いよいよ最後の朝。なぜかいつもより眠そうな子供たち。3日間の疲れ？ラジオ体操～朝食の流れはこれまで通りだが、この日は他団体のお客さんが一番多い日。しかし、なんとかご迷惑をかけずに食事を済ませることができました。

食後は退所点検を控えての清掃。4日間お世話になった施設をきれいにして帰る準備を整える。鴨川青年の家は布団のたたみ方も折の数はもとより、重ねる順番、置くときの折り目の向きまで細かに決められていて、間違っていると退所点検でやりなおしになります。今回は無事退所点検を通過する事ができました。

最後のイベントは思い出のフォトフレーム作成。キャンプ中に撮った写真を飾るフォトフレームを作成しました。プロジェクターでキャンプ中の写真を写し出し、思い出を振り返りながらフォトフレームを飾りつけていきます。楽しかった事を思い出しながら、去りゆく今年のキャンプを惜しんでくれていれば、来年もがんばれます。

例年この最後のイベントではイベントそっちのけでアドレスの交換や、おしゃべりに夢中になるので、今年からは後からその時間を設けた事で、イベントに集中できたかと思えます。

閉会式ではキャンプ長、各スタッフリーダーからのあいさつ、および、アシスタントスタッフ解任と感謝状の贈呈、施設の方のあいさつを頂きました。アシスタントスタッフの子は来年OBとして参加してくれるとのこと。頼もしい限りです。

閉会式後、アドレスの交換、感想文を書き施設で最後の食事。この4日間の食事には満足していた子供・スタッフも多く、食堂の方々にも随分わがまを聞いてもらい、かなり親切にしてもらいました。感謝です。

最後に鴨川の家をバックに集合写真を撮って、施設を後にしました。

帰りのバスはアニメ映画を放映していましたが、多くの子供、スタッフは疲れて寝ていました。出発が予定より30分ほど遅れてしまい、到着の時間が少し心配でしたが、渋滞はほとんどなくスイスイと進み、予定より30分ほど早く防衛医大に到着。

久しぶりに会う家族の方々も日焼けした子供たちを見て、楽しかったことが、理解できたのではないのでしょうか。

OBスタッフの力添えでキャンプ中そして、帰りのバスの様子をブログで公開していました。保護者の方からは好評だったようです。

4日間天気に恵まれ、道路状況に恵まれ、施設の方の親切に恵まれたこと運も良く楽しいキャンプになりました。

そして何より事故・ケガ無く終わったこと。準備期間に安全については大きな時間を割いてマニュアルを作成し、それを頭に入れ、実践してくれたスタッフには感謝でいっぱいです。この準備があったから安心してキャンプができたのだと確信しています。

今年のキャンプもまだ少し後始末が残っていますが、来年も楽しくなるように、皆様のご協力よろしくお願ひします。

ラジオ体操→



フォトフレーム作り→



閉会式→



子供たちの思い出

	人数	バス内 イベント	勉強会	ナイト ハイク	海	OBOG 座談会	キャンプ ファイヤー	フォト フレーム	食事
低学年男子	5	0	0	1	5	0	2	0	2
低学年女子	4	0	0	1	4	0	0	0	0
高学年男子	7	1	0	0	6	0	4	0	1
高学年女子	8	0	1	1	8	2	2	1	2
中高生男子	5	0	0	1	1	0	1	0	0
中高生女子	7	1	1	1	7	3	2	0	0
男子計	17	1	0	2	12	0	7	0	3
女子計	19	1	2	3	19	5	4	1	2
合計	36	2	2	5	31	5	11	1	5

感想文に出てきたイベント

その他の感想

- ・ 打てなかった場所に打てるようになって嬉しい (低学年女子 2名)
- ・ ASをやって生活・OB・OGの大変さがわかった
- ・ お友達がたくさん作れてよかった
- ・ 将来OGになる宣言します
- ・ 仲の良い友達に1年ぶりに会えて嬉しかった
- ・ みんなと一緒に寝れて嬉しかった
- ・ 仲の良い子と同じグループで良かった
- ・ 今年はいろいろ忙しく疲れた(けど楽しかった)
- ・ 海も良いけど山も恋しい 来年も海が良い
- ・ 夜たくさん補食した 好みで無い補食がちらほら
- ・ 新しいスタッフさんが多く名前が覚えられなかった

